

お礼

「第97回選抜高等学校野球大会」出場に際しましては、皆様から多大なるご厚志と熱いご声援を賜り誠にありがとうございました。

今回、本校は出場校最多の29回目の出場校であったわけですが、奇しくも初戦は関東の名門 早稲田実業学校となりました。同校は本校が第1回大会で全国制覇を果たしたときの対戦相手であり、実に百年の時をはさんだ、多くの方々に注目していただける、願ってもない対戦をさせていただきました。

ゲームは、さすが名門、全国の実力校の力を見せつけられる展開となりましたが、本校も互角の安打数で、序盤からしばしば得点のチャンスを作り、球場を沸かせました。殊に8回、9回の得点は終盤の粘り強さを真骨頂とする選手・チームのもつ底力と、三塁側アルプス席の最上段に立ち見された方もいらっしゃったほどの大応援団が一丸となって”魔曲”「プリーティーフライ」に乗せた声援が引き起こした、高商という学校のもつ底力が存分に発揮された場面であったと感じられました。

結果は2-8で敗退いたしました。選手は、ここで終われない悔しさを心底感じ取ったようです。チームは再びこの舞台に立ち、そこで自分たちの更なる成長を示す強い決意の下、まずは一つひとつの勝利を積み重ねて夏の県大会、そして甲子園に臨むべく、すでに練習に励んでいます。引き続き本校野球部に対して、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月吉日

香川県立高松商業高等学校
校 長 山本 主税
野球部部長 三好 明彦
野球部監督 長尾 健司